

第4回 鯖江警察署協議会

開催日時	令和6年12月17日（火）午後1時30分から
開催場所	鯖江警察署 講堂
出席者	鯖江警察署協議会委員 6名 鯖江警察署員署長以下 10名 福井県警察本部 2名
協議会の概要	
1 議事概要 (1) 鯖江警察署の活動状況説明 (2) 警察署協議会代表者会議の伝達 2 意見・質疑及び応答 ○ 委員： 活動状況報告を聞いて、事件被疑者の検挙には防犯カメラが非常に役立つという話を受け、設置の重要性を痛感した。 先日、防犯カメラの記録映像から、子供のいたずらと判明し、無事解決した事案があった。防犯カメラは大きな事案はもちろん小さな事案も解決してくれる、大変便利なツールだと感じた。 防犯カメラは自分の身を守る大事なものであるとして、行政とタイアップしていただき、どんどん普及させてほしい。 ● 警察： これまで警察署協議会等で、市に対して家庭用防犯カメラの設置助成等の要望を行っている。 今後、会長も出席し、市に対して、事業者向けの防犯カメラの設置助成要望をする予定である。 ○ 委員： 運転免許証とマイナンバーカードとを一体化するメリットはあるのか。 ● 警察： 運転免許証とマイナンバーカードの一体化は令和7年3月24日から開始される。 運転免許証と一体化したマイナンバーカードを持つメリットは、 ・運転免許証の更新の際に受講する必要がある講習をオンラインで受講できる ・マイナンバーで必要な手続きをとれば、本籍・住所・氏名等に変更が生じた場合でも警察への届け出は不要となる ・更新の手数料が安くなる ・それぞれを2枚持つ負担がなくなる などがある。 マイナンバーカードを持ちつつ、既存の運転免許証を持つこともできるし、運転免許証と一体化したマイナンバーカードを持つこともでき、自身で持ち方を選択することができる。	